

漆
URUSHI

能
NHO

音
MUSIC

悠
久
の
美
漆・能・音の饗宴

演奏楽器

蒔絵制作 室瀬和美 室瀬智彌

“G Wave Piano”

“蒔絵尺八 Airreed X”

演目予定

ドビュッシー：海

ピアノ連弾：MAY&YUTA

古典本曲：『鹿の遠音』

尺八：善養寺恵介 松村湧太

松村湧太作曲：『悠波』

(G Wave Piano に寄せて)

尺八：松村湧太 ピアノ：MAY

舞：観世三郎太

対談「伝統を“創る”」

室瀬和美 観世清和 善養寺恵介

他多数 演目は変更となる場合がございます

三十五世観世左近記念

観世能楽堂

2026.2/8 [sun.] 14:00 開演 [13:30 開場]

主催：一般社団法人Art&Scienceシンフォニー協会

協力：株式会社目白漆芸文化財研究所 一般財団法人観世文庫 エアリードエクスペリエンス合同会社 豊島区議会議員 小林弘明事務所

MAY
ピアニスト

悠久の美 —漆・能・音の饗宴—

一万年の時を重ねた漆が、
二つの新たな楽器に「いのち」を宿します

その始まりは、若き演奏家
MAYとYUTAの問いでした
「現代の技術と伝統の美は、どこで出会うのか」

精密に設計されたメタル尺八“Airreed X”
木と向き合い、その響きを丁寧に育て上げた遠州ピアノ

そこに室瀬和美と継承者・智彌の漆が触れたとき、
器は無二の存在となり、新しい物語を語り始めます

二〇二六年二月八日、観世能楽堂
古典尺八の巨匠・善養寺恵介
二十六世観世宗家・観世清和
継承者・観世三郎太

伝統の頂点に立つ人々が、
この舞台に集った理由はただ一つ
「伝統とは、最高の革新の積み重ねである」

六百年が息づく音、観世三郎太の舞
音と身体がひとつになる、その場限りの時。

漆黒に金蒔絵が光を返す楽器、その音と舞は、
西洋と東洋、精密と手仕事、響きと身体、千年の美と先端の感性
すべての隔たりを越えて、あなたの心に届くでしょう

美しいものに境はありません
この舞台が、その真実を静かに証明します。

新しい伝統の誕生を、ともに見届けてください

2026.2/8 [sun.]
14:00 開演 [13:30 開場]

二十五世観世左近記念
観世能楽堂

GINZA SIX地下3階

東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A2・A3出口徒歩2分

ご入場料 SS席:20,000円 S席:15,000円
(全席指定) A席:11,000円

※令和7年度 文化庁劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業 採択により
18歳以下の子供無料、同伴する者が半額で
鑑賞可能です。(限定50席)
QRコードから詳細をご確認の上お申込みください。



WEBサイト

お問合せ

サイトのお問合せフォーム、もしくはメールにて
お問合せください。
一般社団法人Art&Scienceシンフォニー協会
art.and.science.symphony.assoc@gmail.com

チケットご購入

Peatixよりお申し込みください
<https://eternal-beauty2026.peatix.com>

Peatix



室瀬和美

漆芸家 重要無形文化財「蒔絵」保持者
(人間国宝)

二十六世観世宗家

日本藝術院会員 / 文化功労者

観世清和

鑑賞・鑑賞者

善養寺恵介

尺八演奏家 重要無形文化財「尺八」保持者
(人間国宝)

観世三郎太

観世流シテ方能楽師

松村湧太

尺八演奏家・ピアニスト